

11月2日 8:50-8:55

開会式

(進行：鈴木 慎太郎 大会長 (第10回日本ハーブ療法研究会学術講演会)
(昭和大学医学部医学教育学講座
昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門准教授))

開会の辞 OR

林 真一郎 大会長 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会)
(東邦大学薬学部 客員講師)

11月2日 8:55-9:05

理事長挨拶 GC

「アロマセラピーの展望」(p040参照)

工藤 千秋 (JSA理事長)

11月3日 9:00-9:30

基調講演 FL 『環境と健康を繋ぐふるさと精油』

座長 林 真一郎 (東邦大学薬学部 客員講師)

■ テーマ FL

「草木の香りのからだへの働きーふるさと精油を中心にー」 (p041参照)

谷田貝 光克 (東京大学名誉教授)

11月2日 9:05-9:35

招聘講演 IL 『植物の光合成産物としての精油』

座長 塩田 清二 (湘南医療大学 薬学部)

■ テーマ IL

「植物の光合成産物としての精油」(p042参照)

木村 正典 (日本メディカルハーブ協会)

11月2日 9:35-10:05

特別講演1 SL-1 『ローズヒップ由来のエクソソームの機能性』

座長 鈴木 慎太郎 (昭和大学医学部医学教育学講座
昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門准教授)

■ テーマ SL-1

「植物由来エクソソーム様ナノ粒子を用いた新たな植物療法の可能性」(p043参照)

板倉 祥子 (東京理科大学)

11月2日 10:35-10:55

特別講演2 SL-2 『里山資源としての精油～品質管理と工程管理』

座長 久保 浩子 (日本アロマセラピー学会副理事長、医療法人社団孝敬会 朱クリニック)

■ テーマ SL-2

「里山資源としての精油～品質管理と工程管理」(p044参照)

村上 志緒 (日本ハーブ療法研究会 事務局長、株式会社トトラボ代表)

11月3日 9:30-10:00

特別講演3 SL-3 『天然医薬品の力』

座長 鈴木 慎太郎 (昭和大学医学部医学教育学講座
昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門准教授)

■ テーマ SL-3

「天然医薬品の力」(p045参照)

川添 和義 (昭和大学薬学部 臨床薬学講座天然医薬治療学部門 教授)

11月2日 10:05-10:35

大会長指定講演 PSL 『心に寄り添う植物・園芸療法～震災から学ぶ～』

座長 岩橋 知美 (日本アロマセラピー学会理事、
一般社団法人インターメディアリークリニカルアロマセラピー (ICAA) 会長)

報告

「能登半島地震における震災ボランティア活動について」 (p046参照)

岩橋 知美 (日本アロマセラピー学会理事、一般社団法人ICAA 会長)

講演

「心に寄り添う植物・園芸療法～震災から学ぶ～」 (p047参照)

宍戸 多恵子 (NPO・ジャパンハーブソサエティー 理事会 専務理事)

11月2日 10:55-12:10

シンポジウム1 SY-1『女性とアロマ&ハーブ』

座長 所澤 いづみ (Toriセラアロマ研究所合同会社 代表)

加藤 和貴 (東京YMCA医療福祉専門学校 作業療法学科)

■ テーマ SY-1-1

「女性の医療・健康管理におけるアロマセラピーの重要性」(p050参照)

久保 浩子 (医療法人社団孝敬会 朱クリニック)

■ テーマ SY-1-2

「女性アスリートを支える効果的な「スポーツアロマ」を目指して」(p051参照)

竹ノ谷 文子 (星薬科大学 運動科学教室 准教授)

■ テーマ SY-1-3

「エッセンシャルオイルの香りによる乳癌治療の基礎的研究」(p052参照)

長田 拓哉 (東邦大学医療センター大橋病院 外科 准教授)

■ テーマ SY-1-4

「女性のライフステージにおけるアロマセラピー～実践経験をまじえて～」(p053参照)

横田 実恵子 (東京警察病院)

■ テーマ SY-1-5

「薬局におけるアロマセラピーとハーブ」(p054参照)

西尾 茂美 (フローラメディカ/株式会社オルタナ 西尾薬局 取締役)

「Japan Aromatherapy Summit 2024 in Tokyo Shinagawa」 第一部

11月2日 13:45-14:05

理事長指定講演 CSL-1

座長 工藤 千秋 (JSA理事長)

林 真一郎 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会大会長、東邦大学薬学部 客員講師)

演者 尾崎 裕子 (消費者庁 消費者安全課 政策企画専門官)

11月2日 14:05-14:25

理事長指定講演 CSL-2

座長 工藤 千秋 (JSA理事長)

林 真一郎 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会大会長、東邦大学薬学部 客員講師)

演者 石田 昌宏 (参議院議員)

「Japan Aromatherapy Summit 2024 in Tokyo Shinagawa」 第二部

11月2日 14:25-16:00

シンポジウム2 SY-2 『日本アロマサミット2024』

座長 工藤 千秋 (JSA理事長)

林 真一郎 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会大会長、東邦大学薬学部 客員講師)

「日本アロマサミット2024」事務局長・書記

鈴木 慎太郎 (昭和大学医学部医学教育学講座 准教授)

■ テーマ SY-2-1

「JSAの活動と目指すところ」(p055参照)

山崎 美香 (日本アロマセラピー学会理事、訪問ケア・ステーション～ease～ 代表)

■ テーマ SY-2-2

「有効かつ安全なアロマセラピーの普及に向けて」(p056参照)

熊谷 千津 (公益社団法人 日本アロマ環境協会 (AEA) 理事長)

■ テーマ SY-2-3

「IFAの現在の活動と今後に向かって」(p057参照)

高橋 志保 (英国国際アロマセラピスト連盟 (IFA) Representative of Japan 日本代表)

■ テーマ SY-2-4

「英国国際プロフェッショナルアロマセラピスト連盟 (IFPA) の活動と日本での課題」

(p058参照)

野崎 智世 (IFPA 理事)

■ テーマ SY-2-5

「在宅介護における問題点とアロマセラピー導入することによるインフォーマルサービスの可能性と実践報告」(p059参照)

浅井 隆彦 (日本アロマコーディネーター協会 (JAA) 常任理事)

ーパネリストによる総合討議ー

11月3日 10:00-11:30

シンポジウム3 SY-3『医療用大麻のあり方を議論する Pro & Con』

座長 林 真一郎 (東邦大学薬学部 客員講師)

鈴木 慎太郎 (昭和大学医学部医学教育学講座
昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門准教授)

■ テーマ SY-3-1

「大麻取締法等は、大麻の有用性及び危険性についてどのように考えているのか」(p060参照)

城 祐一郎 (昭和大学 医学部 法医学講座 教授)

■ テーマ SY-3-2

「大麻の規制と人体影響」(p061参照)

鈴木 勉 (湘南医療大学 薬学部 薬理学研究室 教授 学部長)

■ テーマ SY-3-3

「CBDと医療大麻の安全性、有用性と臨床応用の実際」(p062参照)

正高 佑志 (一般社団法人臨床カンナビノイド学会 副理事長/green zone Japan 代表理事)

11月3日 14:45-17:45

シンポジウム4 SY-4『多職種で考えるアロマセラピー・ハーブ療法』

座長 横田 実恵子 (東京警察病院)

入谷 栄一 (医療法人社団勝榮会 いりたに内科クリニック 理事長・院長)

■ テーマ SY-4-1

「ハーブ、アロマセラピーの実践：現代医療が見逃しがちな患者の声に応える」(p063参照)

入谷 栄一 (医療法人社団勝榮会 いりたに内科クリニック 理事長・院長)

■ テーマ SY-4-2

「管理栄養士が芳香療法 (aromatherapy) を学ぶ意義
～食事療法における芳香療法 (aromatherapy) の活用～」(p064参照)

早川 麻理子 (名古屋経済大学 人間生活科学部 管理栄養学科 准教授)

■ テーマ SY-4-3

「多職種で考えるアロマセラピー・ハーブ療法」(p065参照)

八木 里香 (薬局みかんの花 薬局長)

■ テーマ SY-4-4

「ハンドセラピー施術効果とラベンダーエッセンシャルオイルの濃度が皮膚細胞に及ぼす影響」
(p066参照)

佐々木 晶子 (昭和大学 医学部 薬理学講座 医科薬理学部門 講師)

■ テーマ SY-4-5

「薬剤師経験のある医学生がアロマセラピーを学ぶことで得た知見」(p067参照)

三井 茉莉絵 (昭和大学 医学部)

■ テーマ SY-4-6

「禅とハーブ～いまここを生きる」(p068参照)

井上 真以子 (曹洞宗圓通山西見寺)

11月2日 12:20-12:50

教育プログラム1 (ランチョンセミナー) EP-1

座長 長田 拓哉 (東邦大学医療センター大橋病院 外科 准教授)

■ テーマ EP-1

「認知症医療のいま ~予防と治療に香りを添えて~」 (p069参照)

黒田 岳志 (昭和大学 医学部 内科学講座 脳神経内科学部門 講師)

(共催: エーザイ株式会社)

11月3日 12:20-12:50

教育プログラム2 (ランチョンセミナー) EP-2 兼 大会長講演 (ハーブ) PRL-2

座長 佐藤 玲子 (医療法人長谷川会 湘南ホスピタル)

■ テーマ EP-2

「シン・医学医療教育 これまで教えてこなかったものを教える」 (p070参照)

鈴木 慎太郎 (第10回日本ハーブ療法研究会学術集会大会長、昭和大学医学部医学教育学講座
昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門准教授)

(共催: 内田洋行株式会社)

11月2日 13:15-13:45

大会長講演 (アロマ) PRL-1 「植物療法の夜明け」

座長 工藤 千秋 (JSA理事長)

■ テーマ PRL

「芳香・植物療法の夜明け」 (p071参照)

林 真一郎 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会大会長、東邦大学薬学部 客員講師)

11月2日 16:00-16:55

文化学術講演 CL 『川崎景太の花世界』

座長 工藤 千秋 (JSA理事長)

■ テーマ CL

「香に満ちた花・植物の魅力」(p072参照)

川崎 景太 (フラワーアーティスト、株式会社KTION)

11月2日 17:00-18:15

市民公開講座 OCL『植物の力とスピリチュアリティへのまなざし』(p073参照)

〈ディスカッサー〉

江原 啓之 (一般財団法人 日本スピリチュアリズム協会 代表理事)

池田 明子 (一般社団法人 日本フィットセラピー協会理事長、植物療法士)

工藤 千秋 (JSA理事長)

林 真一郎 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会大会長、東邦大学薬学部 客員講師)

〈司会〉

鈴木 慎太郎 (第10回日本ハーブ療法研究会学術集会大会長、昭和大学医学部医学教育学講座、昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門准教授)

江原 啓之 氏 プロフィール

スピリチュアリスト、オペラ歌手。

1964年12月22日生まれ。東京都出身。

一般財団法人 日本スピリチュアリズム協会代表理事。吉備国際大学ならびに九州医療科学大学客員教授。一般社団法人日本フィットセラピー協会顧問。第27期燦々ぬまづ大使。

1989年、イギリス留学で学んだスピリチュアリズムも取り入れ、カウンセリングを開始(現在カウンセリングは休止中)。2000年をひとつの境に、スピリチュアリズムを広く伝える目的で、書籍執筆や雑誌連載、テレビへの出演も数多く行い、好評を博す。書籍では人生の人事百般に即したテーマで執筆を続け、いずれもベストセラーとなる。執筆活動以外にも雑誌連載・テレビ・ラジオ・講演会・オペラ歌手としても活動している。

11月3日 11:30-12:10

一般演題（口演）1 OS-1 『各種疾患・病態に対するアロマ&ハーブのはたらき』

座長 久保 浩子（医療法人社団孝敬会 朱クリニック）

OS 101

「コロナ後遺症の嗅覚障害に対する嗅覚トレーニングの実際」(p074参照)

江川 雅彦（江川耳鼻咽喉科）

OS 102

「緩和医療の中でアロマセラピストが果たす役割」(p075参照)

柳澤 実和（ホリスティックアロマケアサロンflow）

OS 103

「高齢がん患者へのアロマセラピーの活用と薬剤師による精油の運用管理の報告
～緩和ケアへの精油活用の有用性と安全確保のための取り組み～」(p076参照)

佐藤 玲子（医療法人長谷川会湘南ホスピタル薬剤科）

OS 104

「肝疾患治療を目的としたハーブ由来ナノ粒子の探索」(p077参照)

加藤 寛信（東京理科大学 薬学部 生物薬剤学研究室）

11月3日 13:35-14:15

一般演題（口演）2 OS-2 『女性の健康とアロマセラピー』

座長 早川 麻理子（名古屋経済大学 人間生活科学部管理栄養学科 准教授）

OS 201

「ヒト嗅覚受容体及び閉経後女性の抑うつ症状に対する月桃精油の効果」(p078参照)

禹 済泰（合同会社天然資源研究開発センター、中部大学 生物機能開発研究所）

OS 202

「芳香療法と呼吸法の継続が更年期女性の心身におよぼす影響」(p079参照)

上妻 尚子（九州看護福祉大学 看護福祉学部 看護学科）

OS 203

「当院セラピールームにおける妊婦へのアロマトリートメント症例のまとめ」(p080参照)

久保 浩子（医療法人社団孝敬会 朱クリニック）

OS 204

「クラリセージ精油による芳香浴が女性アスリートの月経前症候群及び月経困難症に関連する症状に与える影響」(p081参照)

小林 哲郎（日本体育大学）

11月3日 14:15-14:45

一般演題（口演）3 OS-3 『アロマセラピーを取り巻く社会的問題』

座長 関 一彦（帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科）

OS 301

「アロマセラピストの手からの精油の過剰な経皮吸収を防ぐための具体的な提案」
(p082参照)

小澤 真紀子（アロマセラピーアトリエ シェモナミ）

OS 302

「日本市場でのメディカルハーブの品質管理をめざした検討」 (p083参照)

辻 恵子（日本メディカルハーブ協会 学術委員会）

OS 303

「リレーフォーライフでのボランティア活動におけるアロマトリートメントの一症例」
(p084参照)

岩橋 知美（一般社団法人ICAA）

11月3日 12:55-13:20

一般演題（ポスターセッション） PS 『精油による新たな生体調節機能』

座長 岩橋 知美（一般社団法人 ICAA 会長）

PS01

「コロナウイルス不活化剤としてのレモングラス精油の検討」(p085参照)

中嶋 章悟（国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター、麻布大学獣医学部）

PS02

「沖縄*Cinnamomum*属由来精油の成分と抗炎症作用の比較検討」(p086参照)

山野 亜紀（合同会社天然資源研究開発センター）

PS03

「嗅覚を排除した健常人に対してラベンダー精油トリートメントが自律神経に及ぼす影響」

(p087参照)

佐藤 忠章（国際医療福祉大学 成田薬学部）

PS04

「精油を用いたスポーツアロマによる運動疲労回復作用の検討」(p088参照)

山下 道生（星薬科大学 薬学部）

11月3日 17:45-17:50

第28回大会 大会長よりひとこと

座長 鈴木 慎太郎 大会長 (昭和大学医学部医学教育学講座
昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門准教授)

演者 久保 浩子 (第28回日本アロマセラピー学会学術総会大会長、医療法人社団孝敬会 朱クリニック)

11月3日 17:50-18:15

閉会式・授賞式 CS

学会奨励賞・大会長特別賞 受賞者発表

塩田 清二 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会 プログラム委員長)

林 真一郎 (第27回日本アロマセラピー学会学術総会大会長、東邦大学薬学部 客員講師)

鈴木 慎太郎 (第10回日本ハーブ療法研究会学術集会大会長)

閉会の辞

鈴木 慎太郎 大会長 (第10回日本ハーブ療法研究会学術集会大会長、昭和大学医学部医学教育学講座
昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門 准教授)